

平和の鐘

2025年の聖年を迎えて

アンドレア 荻喜代治 神父



2024年12月29日(聖家族の日)に、広島教区カテドラル(幟町教会)では、厳かに白浜司教様司式により、聖年の扉が開かれ、開年ミサが行われました。この日から1年間、聖年が祝われ、2025年12月28日に閉年ミサが行われ、1年間の聖なる年が閉じられます。この度の聖年は25年に1度開かれている通常聖年です。詳しくは皆さんに配られている「2025 聖年」と言う冊子をご覧ください。

「2025 聖年」の冊子に書いてあることについて今日は触れません。各自冊子をゆっくり持ち帰って読んでください。2024年10月28-30日サレジオ会阿部仲麻呂神父様が司祭研修の時教えてくださったことを中心に紹介します。

1 聖書にもとづく「聖年」の意味

旧約聖書

レビ記25. 1-15に「安息の年」や「ヨベルの年」と呼ばれ50年ごとに祝われる神の慈悲の一年に関する規定が記されています。こ

の年は、①「負債の免除」②「土地の休耕」③「貧しい者への土地開放」④「土地売買解消」(売却された土地の返還)⑤「奴隷の解放」を実行に移す時でした。

2 「聖年」が定められた歴史的な経緯 ローマ、カトリック教会

「聖年」とはローマ、カトリック教会においては「ローマを巡礼する者に特別な赦しを与える」という意味で、歴代の教皇によって与えられた恩赦の年であった。25年に一度の時期を「通常聖年」と呼び、100年ごとに「聖年」を記念する際には「大聖年」と呼ぶようになった。そのほかの機会に、特別聖年の年が制定されることもある。ちなみに フランシスコ教皇は2016年を「慈悲の聖年」と、決めました。

そのほかのことは、パンフレットをよく読んでください。「希望の巡礼者」というテーマが与えられている「聖年」を、恵みにうちに歩んでまいりましょう。

宣教司牧評議会からの報告

寒い日が続いています、みなさまお元気ですか？

インフルエンザ等の感染症が続いています。外出時はマスク、手洗い、うがいをしましょう!!

今年は聖年です、心を新たにして『あたたかさのある教会』を目指して歩み始めたいと思います。信徒一人ひとりが、やさしさのある言動を日々大切にして交わり、出会い、繋がる場をたくさん教会の中につくられたらと思います。

3月5日(水)灰の水曜日(大斎・小斎)から四旬節が始まります、イエスさまの「やさしさ」を感じつつ復活祭に向け心の準備をしていきたいと思ひます。

1. 広島教区の長期宣教司牧目標(2024~2033年度)

『ともに歩むあたたかさのある教会をめざそう』

(1) 中間目標(2024~2026年度)

『あたたかさの源泉に立ち帰る』

神の愛といつくしみをいただく最高の場が典礼活動(諸秘跡・ミサ)です。典礼の重要性について学ぶ場に積極的に参加しましょう!

・信徒手帳を活用し勉強会を行います。ご参加ください。

(2) 幟町教会として

- ・みんなで巡礼しましょう。各県に巡礼指定教会があります。(山口教会、津和野教会、米子教会、岡山教会、幟町教会)
- ・「霊における会話」を体験し、祈りましょう。
- ・ミサ後、神父さまと信徒の交流、信徒の交流を大切にしましょう。

2. 地区ブロック会について【ブロック会】

各地区の繋がりを大切に歩みはじめます。

新たな繋がる方法・活動内容を具体化していきます。

3. 教区報に司教さまから聖年の説明があります

教区報は、聖堂入口、教会事務所前、マリアホール入口に置いています。是非お読みください。

4. 新年度の各「活動グループ」報告。申請書類提出について

2025年度が始まります。それぞれの活動グループで提出をお願いいたします。

5. 救急箱の設置について(周知)

トイレ横のロッカー室に救急箱(体温計・血圧計・酸素濃度計ほか)がありますので必要な時にご活用ください。

6. 広島中央協働体(呉・幟町・東広島・翠町)

いろいろな情報交換しながら小教区運営をしていきます。

7. 高齢者とそのご家族のみなさまへ

・ご家族からいろいろご質問をいただきます。ご相談がありましたら事務所にご連絡ください。幟町教会事務所(Tel.082-221-0621)
(思いやり駐車場、ミサへの参加、ミサ中の音が聞き取りにくい、主日のミサを自宅で、病者の塗油・ゆるしの秘跡、冠婚葬祭など)

8. 今後の主なスケジュール

2/23(日) 平和アピール 1981 ヨハネ・パウロ2世 教皇来広記念行事 9:30 ミサ(李神父様司式)、講演会 11:00~、映画上映 12:15~
皆さん学びの良い機会です。ご参加ください。

2/23(日)~24(月) 教区召命学校(小5~高3)

2/25(日) ヨハネ・パウロ2世教皇来広記念行事
ミサ 10:00~、ミサ後銅像前で斎藤神父さまお話し

3/2(日) 司祭・助祭候補者認定式(祇園教会)

3/5(水) 灰の水曜日(大斎・小斎)

7:00/10:00/19:00/四旬節の始まり

3/7(金) 10:00~、19:00~ 十字架の道行

※十字架の道行 3/14、3/21、3/28、4/4、
4/11(10:00~、19:00~)

3/16(日) 教会学校卒業・修了式

3/23(日) 9:30 ミサ後四旬節黙想会(林神父)

第1部(11:00~12:00)

第2部(13:00~14:00) 茶話会

【四旬節プログラム】

4/12(土) 10:00 枝の準備 (ご協力お願いします)
4/13(日) 9:30 受難の主日 (枝の主日)
4/16(水)14:00 聖香油ミサ (教区)
4/17(木)19:00 聖木曜日
 主の晩さんの夕べのミサ

4/18(金)19:00 聖金曜日
 主の受難の祭儀 (大斎・小斎)
4/19(土)19:00 復活の聖なる徹夜祭
4/20(日) 9:30 復活の主日 (祭日)
 ミサ後復活祭お祝い会

メリークリスマス！

フィリピングループ、教会学校(幼児～高校生)それぞれクリスマス会をしました。
楽しいゲームや歌を歌った後、プレゼント交換、サンタさんもやって来てみんなにプレゼントくださいました。みんな笑顔でメリークリスマス！！



待降節黙想会



12月1日(日)に待降節黙想会が行われました。東京大司教区からカトリック洗足教会主任司祭の山根神父様(第1部)、元白百合幼稚園園長先生の藤原様(第2部)の指導で「エンディングノート」をテーマに学びました。参加者は約50名。エンディングへの向き合い方、洗足教会の一信徒から始まったノートが広まった経緯や書き方等を教えていただきました。

侍者合宿

12月7日に幟町教会侍者合宿を行いました。東広島からも参加していただき、大聖堂でリーダーと色々な役割の練習をしました。楽しい夕食会・ゲームもしました。



前途を祝して

1月1日元旦ミサの後、試験実力祈願と成人祝いがありました。
実力祈願は2名、成人祝いは1名の参加でした。



幼きイエス・キリストの集い(SantoNino)



1月18日フィリピンの家庭にある幼きイエスさまの像を持ってこられ祭壇の前に飾られ、サントニーニョをお祝いしました。フィリピンの方のカトリック信仰の中心とも言えるお祭りです。

馬小屋の片付け

設置担当のフィリピングループと共に施設管理部が中心となり、リース、電飾と共に馬小屋の片づけを2週間かけて行いました。ご苦労様でした。



信仰生活Q & A

Q ミサの第一・第二朗読の後に朗読者と同の間で、「神のみことば」「神に感謝」と答えるのに、福音朗読者の「主のみことば」のあとだけは一同「キリストに賛美」と唱えるのはなぜですか？

A ことばの典礼の中心である「福音」に対する、心からの同意と賛美を表現するためです。『朗読聖書の緒言』に、「福音朗読はことばの典礼の頂点である。」とある通り、福音はことばの典礼の最も中心的な部分です。

主イエスから直接に呼びかけられる私たちは、その言葉を、第一、第二朗読の時とは違い、起立して聞きます。そして、聞き終わった後「主のみことば」という呼びかけの言葉に心からの賛同の気持ちを込めて「キリストに賛美」と答えるのです。

※ 前号の記述に誤りがありましたので、訂正の上、再掲しています

ベトナム旧正月ミサ



広島県内から多くのベトナムの青年が集まりミサを行い、旧正月のお祝い会(歌、踊り、ベトナム料理)をしました。



編集後記 遠い昔、還暦はセカンド・ライフの始まりだと思っていた。いざその年になった途端、定年延長。立ち止まることなく働き続ける・・・人生100年時代、一億総活躍社会と言われ、何だか余裕がなく、窮屈な時代になったなというのが実感です。高齢者だけでなく、学生時代や現役世代を含めて、心のゆとりが持てる社会が必要ではないかと感じている。(ひ)

カトリック幟町教会

〒730-0016 広島市中区幟町4番42号
電話 082-221-0621
ファクス 082-221-8486
ホームページ <http://noboricho.catholic.hiroshima.jp>



ミサの時間

日曜日 7:30、9:30、14:30～(英語)
第1日曜日 15:00(ポルトガル語)
第4日曜日 11:30(ベトナム語)
月の最後の日曜日 17:00(スペイン語)
平日 7:00 金曜日 7:00、10:00
土曜日 7:00、18:00(主日)

主任司祭 荻喜代治神父
助任司祭 伊藤正広神父

シスター 木村恭子(援助修道会)